

## 震災見舞金、募金をいただきました

4月25日、山形県真室川町長井上薫様から、環境王国を代表して見舞金をいただきました。

また、5月2日には七ヶ宿町出身の吉田貴様から、集めて下さった震災募金を届けていただきました。募金箱の中には、募金をしてくれた方からの「募金と一緒に七ヶ宿町に私たちの想いを届けてほしい」というメッセージも同封されていました。

外から七ヶ宿町を支え、応援して下さい下さっている方々に心から感謝し、町のために大切に使用させていただきます。



▲左から真室川町井上町長、梅津町長、鈴木会長



▲吉田貴さんが震災募金を届けてくれました。

## 春の交通安全運動が開催されました

5月11日から、全国一斉に春の交通安全運動が始まりました。七ヶ宿町内でも多くの交通安全関係者のみなさまや、株式会社エニック様、七ヶ宿町商工会様、みやぎ仙南農業協同組合様など多くの協力の下、街頭指導や交通安全キャンペーンを行い、町内外を問わず多くの方々に交通安全を呼びかけました。



## テーマは〔絆〕 関小学校運動会

5月21日、関小学校で運動会が開催されました。時折吹く強風をものともせず、子どもたちも地域の方々も仲間同士助け合いながら、紅組白組に分かれて白熱したバトルを繰り広げました。

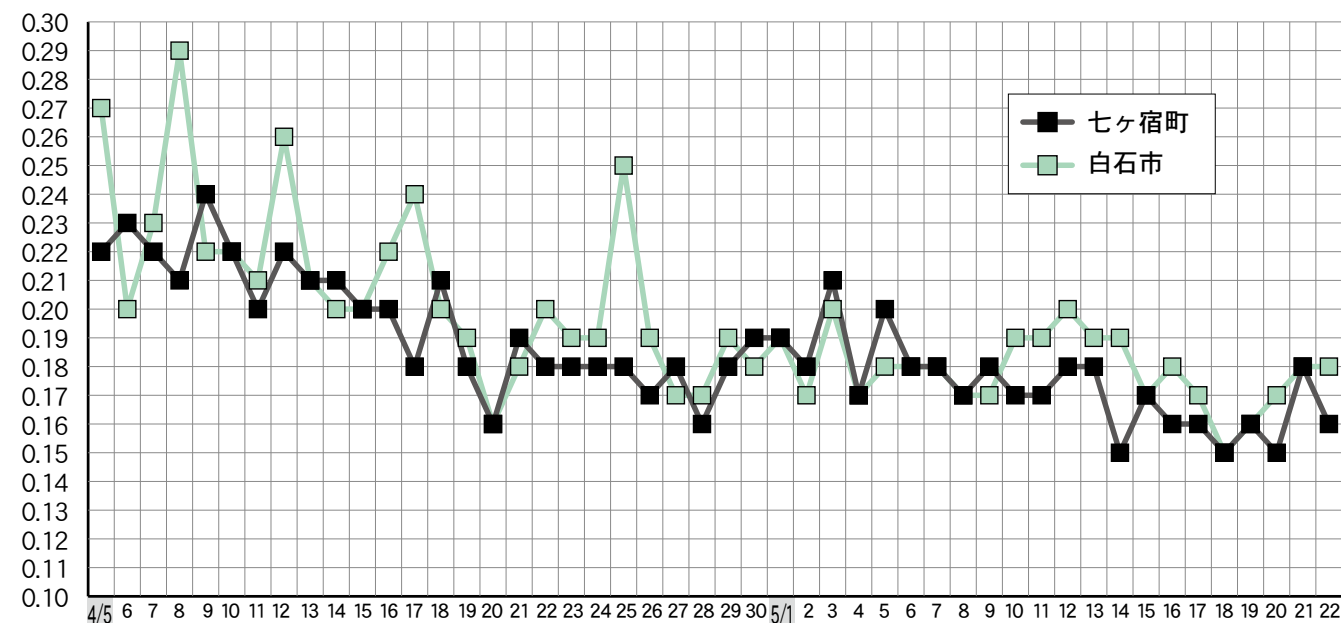
結果は148対156で白組の勝ち。しかし、最後はみんなが一つになってソーラン節を踊り、喝采の中で今年の運動会は幕を閉じました。



## 七ヶ宿町の放射線量調査結果について

宮城県では4月から放射線環境調査を実施しています。下記のグラフは、町内（役場付近）と、白石市内（東北電力白石営業所付近）の放射線濃度の推移をまとめたものです。

町内で観測された最大数値は、4月9日の0.24  $\mu$ Sv/hですが、これは10日間継続して浴び続けても屋内退避基準（10,000  $\mu$ Sv）未満の数値であるため、健康に影響を与えるレベルではありません。



◆1マイクロシーベルトは1ミリシーベルトの千分の一、1ミリシーベルトはシーベルトの千分の一です。  
※シーベルトというのは人体などが放射線のエネルギーを吸収したことによって受ける影響をあらわします。

## 町内の水道水及び農産物の放射性物質測定結果について

町内の水道水及び、町内産の農産物について、東北大学の協力を得て放射性物質測定を実施しました。

水道水については放射性物質は検出されず、農産物については少量の数値が検出されたものの、飲食制限に関する指標値を下回り、安全性に問題ないことが確認されました。

### 水道水中の放射性物質測定結果

採水場所	種別	採水日時	放射性物質
横川簡易水道	水道水	4月21日 11時40分	検出されず
峠田簡易水道		4月21日 9時40分	
滑津簡易水道		4月21日 9時20分	
関簡易水道		4月21日 11時20分	
湯原簡易水道		4月21日 10時00分	
干蒲簡易水道		4月21日 10時40分	
長老簡易水道		4月21日 12時00分	

### 農産物の放射性物質測定結果

採取場所	種別	採取時	放射性物質	原子力安全委員会が定めた指標値	
七ヶ宿町（露地）	かきな	5月9日	放射性ヨウ素	4	2,000
			放射性セシウム	8	500

※この資料は、宮城県のホームページでもご覧いただけます。  
URL : <http://www.pref.miyagi.jp/gentai/press/pressH230315.html>